

サンデンフォレスト・赤城事務所

サンデンフォレスト・赤城事務所は、2002年に「環境と産業の矛盾なき共存」というコンセプトのもと、環境共存型の工場をめざして、群馬県赤城山の南麓に開設しました。工場建設時には、周囲の豊かな自然環境が再生するよう配慮した、近自然工法という土木の手法を取り入れ、現在では、サワガニ、オオムラサキ、ホタルをはじめとする貴重な里山の動植物が生息しています。その豊かな自然環境をただ所有しているのではなく、何らかの方法で社会に還元することはできないか考え、「環境教育の場」として、地域の方に活用していただけるよう、フィールド・プログラム・スタッフの整備を行ってきました。

2002年、工場見学の受け入れからスタートし、現在は工場見学による働く現場と企業の環境保全活動や自然体験活動の両方を学習することができます。

2011年には、OECD発行ガイドブックにて“Manufacturing in harmony with nature（自然と調和したものづくり）”の好事例企業として紹介されるほか、2013年には緑化優良工場内閣総理大臣表彰を受賞しました。体験機会の場の認定は2014年に、前橋市より受けました。

サンデンフォレスト・赤城事務所

<http://www.sandenforest.com/>

研修の様子

